

基本目標 7

ライフステージに応じた県民スポーツの推進

1 生涯にわたってスポーツに親しむ機会の充実

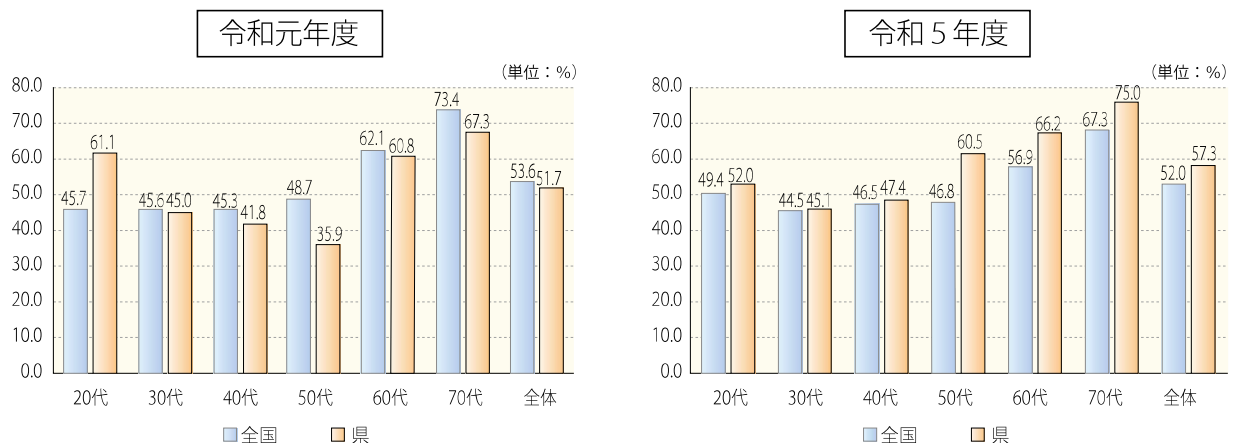
10年後の目指す姿

県民が、それぞれのライフステージに応じて日常的にスポーツに親しみ、健康で活力ある生活を営むことができている。

現状と課題

- ◆生涯を通じてスポーツに親しみ、楽しむことは、心身の健康の保持増進にも重要な役割を果たすものであり、スポーツ実施率の向上を通じ、健康で活力に満ちた長寿社会の実現が求められています。
- ◆県民（20歳以上）の定期的なスポーツ実施率（57.3%（令和5年度））は、コロナ禍前の令和元年度と比較して、5ポイント以上上昇しているものの、依然として国の目標値（70%程度）を下回っている状況です。
- ◆本県のスポーツ実施率を年代別に見ると、いずれの年代においても全国平均を上回っているものの、30代・40代の子育て・働き盛り世代では50%未満と低い状況となっており、運動・スポーツの実施に関する更なる意識啓発が求められています。
- ◆国の調査によると、運動・スポーツに取り組む動機は、「健康のため」「体力増進・維持のため」「運動不足を感じるから」「楽しみ・気晴らしとして」など多様である一方、阻害要因として「仕事や家事が忙しいから」「面倒くさいから」などが挙げられています。

20歳以上のスポーツ実施状況
週一回以上の年代別スポーツ実施率



出典：スポーツの実施状況等に関する世論調査（スポーツ庁）
体力・運動能力調査（スポーツ庁）

■ 主な取組

① ライフステージに応じたスポーツの機会創出

- ・実施方法の工夫・改善や効果的な広報などを通じた、多世代の県民が参加できるスポーツイベントの充実
- ・子どもの運動意欲の喚起と体力向上に向けた学校体育の充実
- ・学校や総合型地域スポーツクラブ※¹など、地域スポーツ団体と地域人材との連携による、子どもに対する新たなスポーツ環境の構築
- ・スポーツ医科学の知見を活用した子どもの発達段階に応じた指導の充実
- ・健康アプリや体力測定会など、職場、地域、関係団体等が連携した、働く世代に対する運動・スポーツ実施機会の充実と、イベントやサークル等に関する情報提供の充実
- ・高齢者に対する健康教室や軽運動プログラムの充実

② スポーツによる健康増進

- ・地域における健康増進・スポーツ実施率向上に向けた、体力測定や運動指導を担う人材の育成
- ・総合型地域スポーツクラブを核とする、専門人材を活用した健康相談機能の充実
- ・健康経営事業所の拡大等による事業所ぐるみの健康づくりの推進
- ・市町村や関係機関等との連携による、健康・体力づくりに関する情報提供の充実

③ 総合型地域スポーツクラブの育成・支援・活用

- ・広域スポーツセンター※²を核とした、クラブマネージャーや公認指導者等の多様な人材の育成やクラブ間連携の強化などを通じた、総合型地域スポーツクラブの質的充実
- ・「大分県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会」と連携した、総合型地域スポーツクラブの自律的運営能力の向上
- ・既設クラブの活動エリアの拡大など、総合型クラブの育成・支援に向けた市町村等関係機関との連携強化
- ・子どもたちのより良いスポーツ環境の確保・充実に向けた、総合型地域スポーツクラブの積極的活用



スポーツイベント（県民すこやかスポーツ祭
大分県ママさんバレーボール親睦大会）



総合型地域スポーツクラブ活動（大分川カヌー体験）

■ 目標指標

指 標 名	基準値	目標値	
	R 5 年度	R 10 年度	R 15 年度
20歳以上の週1回以上のスポーツ実施率（％）	57.3	62	67

※1 学校や公民館など身近な施設を拠点として、子どもから高齢者まで、それぞれの興味・関心に応じてスポーツを中心に様々な活動を行うクラブのこと。

※2 総合型地域スポーツクラブの創設・育成を支援するとともに、県民スポーツの振興を目的とした事業を行う機関

2 県民スポーツを支える環境づくりの推進

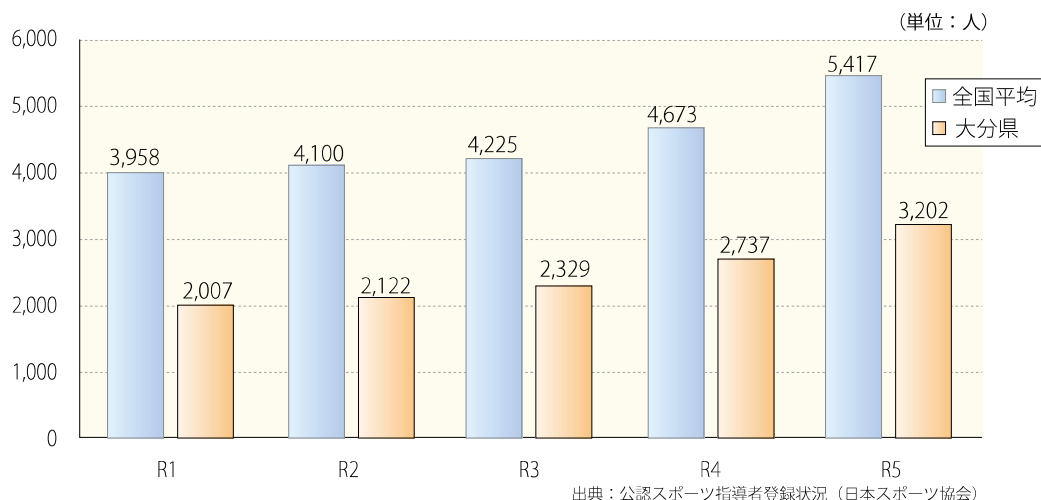
10年後の目指す姿

- 県民の多様なニーズに応えることができる、専門的な知識を持った指導者が養成され、主体的にスポーツができる環境が整備されている。
- スポーツイベントや県内のプロスポーツチーム等の地域資源との関わりを通じて、県民が「する」だけでなく、「みる」「ささえる」など様々なスポーツの楽しみ方や関わり方を体感できる機会が創出されている。

現状と課題

- ◆地域の一体感や活力を醸成し、地域社会の再生につなげるため、人や地域の交流の促進など、県民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備が求められています。
- ◆スポーツへの関わり方は、実際に「する人」だけでなく、プロスポーツの観戦等「みる人」、指導者やスポーツボランティアといった「ささえる人（育てる人）」などがあります。また県民生活においてスポーツが担う役割は、青少年の健全育成や地域社会の活性化など様々です。
- ◆本県では、近年の県立武道スポーツセンターの開館や、ラグビーワールドカップの開催時の観戦、ボランティアを通じて、「みる」「ささえる」スポーツへの関心の高まりがみられます。
- ◆より多くの県民が生涯にわたり日常的にスポーツに親しむことができるよう、既存施設の点検評価や市町村との役割分担等も踏まえ、県民のニーズに応じたサービスが提供できるスポーツ施設の整備・充実が肝要です。
- ◆本県の公益財団法人日本スポーツ協会公認の有資格指導者数は、着実に増加していますが、多様化するニーズや、学校部活動の地域移行などに対応するためには、更に多くの質の高い指導者を養成・確保するとともに、有資格指導者の有効活用が重要です。

公認スポーツ指導者数の推移



■ 主な取組

① 「みる」「ささえる」スポーツイベントの充実

- 県内のプロスポーツチーム等の地域資源の活用による、県民のスポーツへの関心拡大とスポーツに親しむ機運の醸成
- 大規模大会やその事前キャンプの開催等に合わせた、選手によるスポーツ教室の開催など、地域住民との交流機会の創出
- 多様化する県民ニーズに応じた、最新のスポーツ情報の収集とSNS等を活用した情報発信の充実

② 県民スポーツを支える環境の整備・充実

- 利用者の幅広いニーズに対応した県立スポーツ施設の計画的な整備・充実
- 地域住民の日常的なスポーツ機会の確保に向けた、学校体育施設の充実と有効活用
- 公認スポーツ指導者資格^{※1}の取得や福祉等関係部局・団体との連携による、専門性のある質の高いスポーツ指導者の養成・確保
- 広域スポーツセンターを核とした、クラブマネージャーや公認指導者等の多様な人材の育成やクラブ間連携の強化などを通じた、総合型地域スポーツクラブの充実
- 競技団体や社会福祉協議会等との連携や研修会の開催等を通じた、スポーツボランティア活動の普及・啓発の推進

③ 関係機関等との連携強化

- 行政機関やスポーツ関係団体、プロ・企業チーム等との連携による、多様化する県民ニーズに対応する本県スポーツ施策の総合的な展開
- 研究機関や医療機関、大学との連携による、スポーツ医科学に基づく、安全対策や健康づくりに関する施策の効果的・効率的な推進
- 報道機関との連携による、本県選手の活躍を始めとした多様なスポーツ情報の発信



クラブマネージャー養成講習会



プロチーム（大分トリニータ）との連携による学校訪問

■ 目標指標

指 標 名	基準値	目標値	
	R 5 年度	R 10 年度	R 15 年度
人口1万人当たりの公認スポーツ指導者登録数（人）	29.2	33	37

※1 各種スポーツ指導者の資質と指導力の向上を図り、指導体制を確立するため、公益財団法人日本スポーツ協会が認定する資格

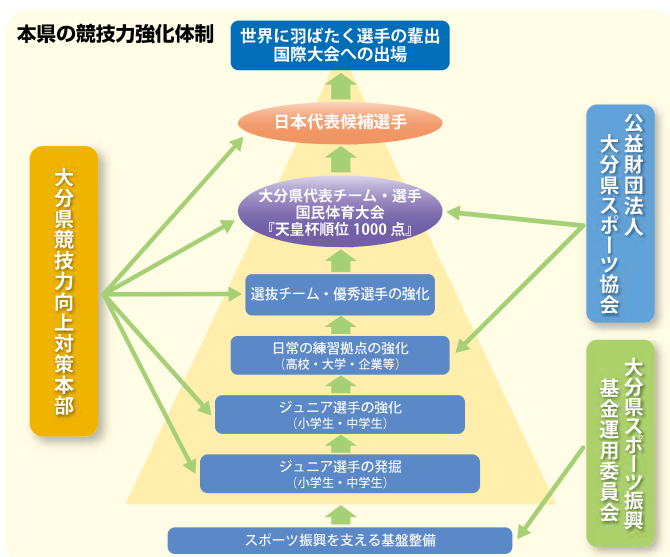
3 世界に羽ばたく選手の育成

10年後の目指す姿

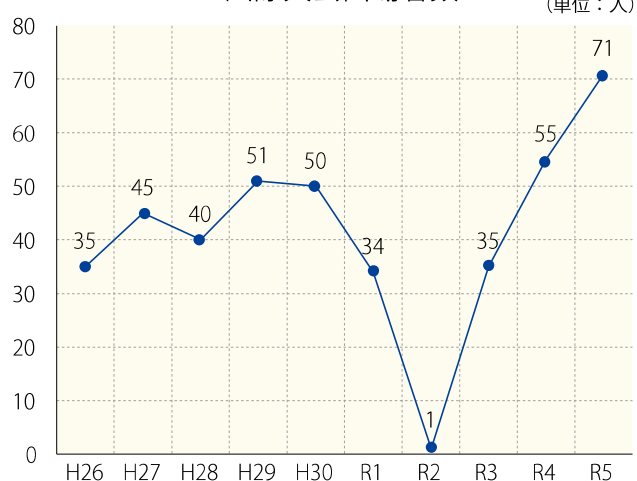
- 本県出身選手が、国民スポーツ大会を始めとした全国大会や、オリンピック・パラリンピックなどの国際大会で活躍している。
- ジュニア期からの一貫指導体制の確立と、高度な専門的知識や指導技術を有する指導者の養成により、選手の才能を存分に伸ばせている。

現状と課題

- ◆各種国際大会における本県出身選手の活躍により、世界で活躍できる選手の輩出を期待する声が益々高まっています。
- ◆近年本県出身選手の国際大会への出場数は増加傾向であり、国民スポーツ大会を始めとする全国大会においても、本県は高いレベルの競技成績を維持しています。
- ◆高い競技力を持続可能にするためには、優れた才能を持ったジュニア選手を発掘し、長期的視点に基づく継続的な育成・強化とともに、選手のライフステージに応じた多様なニーズに応えることができる、指導力の高い指導者の養成が重要です。
- ◆優秀な選手が県内に就職し、安定した練習環境の中で競技ができる環境づくりや、引退した選手が指導者として活躍できるスポーツ人材の好循環を生む仕組みづくりが求められています。



国際大会出場者数



出典：大分県調べ

主な取組

①ジュニア期からの一貫指導体制の確立

- 競技体験プログラムなど、優れた資質を有するジュニア選手の発掘に向けた競技体験機会の充実
- 競技団体や学校体育団体等との連携による、競技特性や選手の発達段階に応じた、長期的視点に基づく一貫指導体制の構築
- 世界に通じる優秀選手の育成に向けた、各世代の選抜選手への重点的・継続的な強化
- 県内プロスポーツチームと連携した観戦招待など、ジュニア世代へのトップレベルスポーツの観戦機会の提供



競泳（平泳ぎ） 渡辺一平選手（TOYOTA）
@picsport_japan

②優秀選手の育成・強化

- 企業や競技団体との連携による、本県出身選手への国内外への大会参加支援
- 中・長期的視点に立った持続可能な強化戦略に基づく、選手循環型の強化体制の構築
- 競技力向上の拠点となる学校や企業、クラブチーム等への支援充実
- 遠隔によるスポーツ指導や動作分析、スマートデバイスを活用した選手のコンディション情報の把握など、強化活動におけるICT活用の推進

③競技力を支える環境整備

- 大分県スポーツ協会等関係団体との連携による、公認スポーツ指導者資格の取得推進
- 高度な専門知識や指導技術を有する指導者の養成・確保
- 大分県競技力向上スーパーコーチ^{※1}等の活用による、次世代を担う指導者の異競技間交流の促進
- スポーツドクターやスポーツトレーナー、栄養士等、専門人材によるサポート体制の整備を通じた、スポーツ医学の知見の活用推進
- 優秀選手と県内企業のマッチング支援など、安心して競技を続けられる環境の整備
- SNSなど多様な媒体を活用した、競技力向上に係る広報の充実



世界を目指す選手に対する県内企業への就職支援

目標指標

指 標 名	基準値	目標値	
	R 5 年度	R 10 年度	R 15 年度
国際大会出場者数（人）	71	72	72

※1 全国トップレベルのチーム・選手を育成した実績を持ち、その経験や知識を生かして指導者全体の指導力向上を図ることを目的として、公益財団法人大分県スポーツ協会が指定する県内の優秀指導者